

令和2年3月期第3四半期の業績について

＜概要＞

【コア業務純益（除く投資信託解約損益）1億56百万円増益（単体）】

銀行の本来業務の収益力を示すコア業務純益（除く投資信託解約損益）は、物件費の削減等による営業経費の減少などにより、前年同期比1億56百万円増加して7億49百万円となりました。

【経常利益 77.4%増加（単体）】

経常利益は、コア業務純益（除く投資信託解約損益）の増加に加え、有価証券関係損益の改善等により、前年同期比4億45百万円増加して10億21百万円となりました。

なお、四半期純利益は、前期の固定資産売却に係る特別利益計上の反動により、前年同期比6億円減少して6億83百万円となりました。

【貸出金残高5,318億円 平成30年12月末比+59億円（単体）】

貸出金残高（末残）は、住宅ローンを中心に個人向け貸出が増加したことなどにより、平成30年12月末比59億円増加して5,318億円となりました。

【自己資本比率 連結9.64% 単体9.35% 比率上昇】

自己資本比率は、連結で9.64%、単体で9.35%となり、平成30年12月末比連結で0.11ポイント、単体で0.13ポイント上昇しました。

【通期見通し・配当予想】

通期の連結業績見通しは、令和元年5月14日に公表しました計数から変更ありません。
なお、配当金は30円の期末配当を予定しております。

1. 損益の状況（単体）

（単位：百万円）

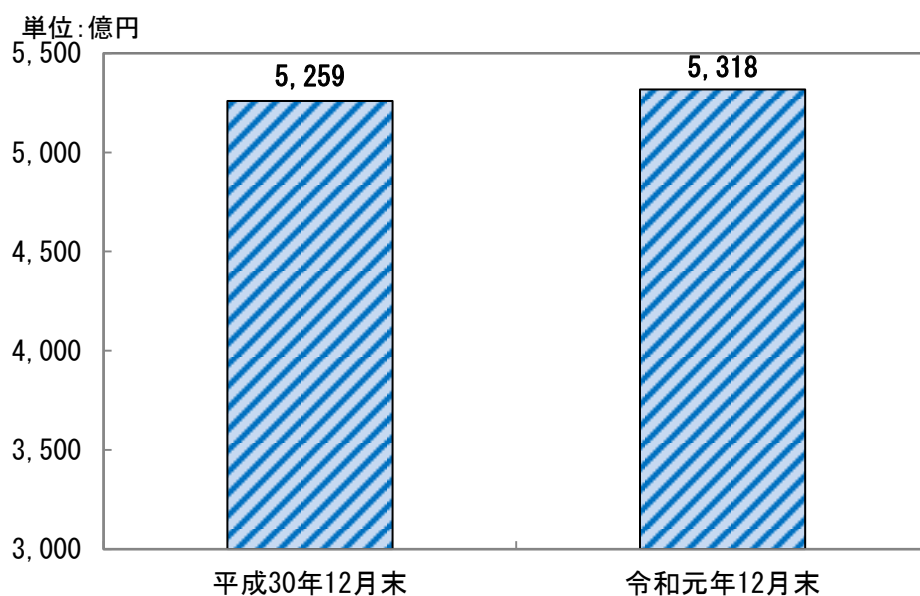
	令和2年3月期 第3四半期実績	前年同期実績	前年同期比	
			額	率
経常収益	8,340	8,437	△97	△1.2%
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	749	593	156	26.3%
経常利益	1,021	575	445	77.4%
四半期純利益	683	1,283	△600	△46.8%

(参考：連結)

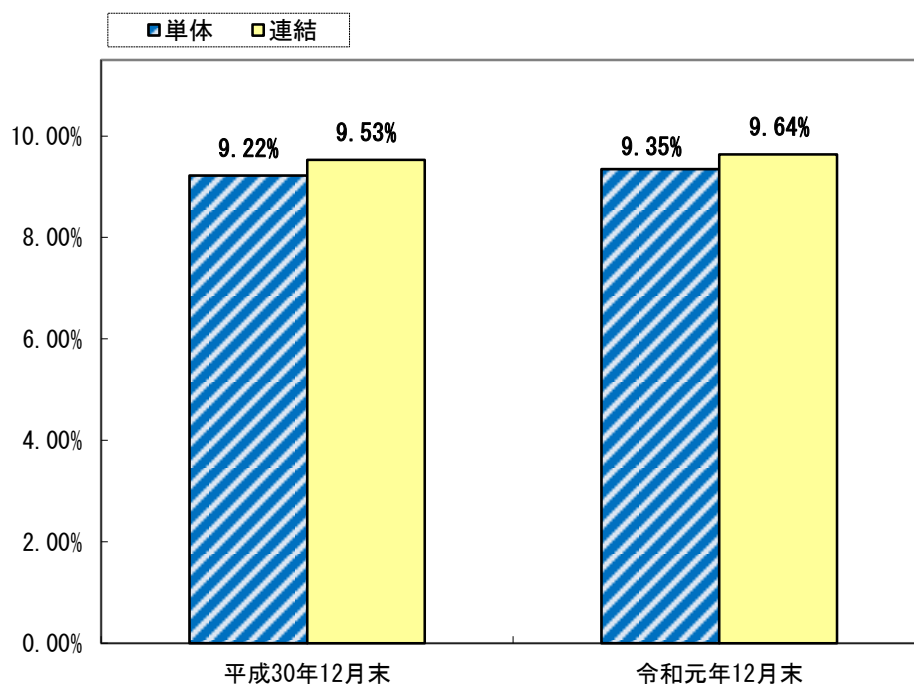
(単位：百万円)

	令和2年3月期 第3四半期実績	前年同期実績	前年同期比	
			額	率
経常収益	9,233	9,323	△89	△1.0%
経常利益	1,052	637	414	64.9%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	693	1,306	△612	△46.9%

2. 貸出金残高 (単体)



3. 自己資本比率<国内基準>



以上